平成２７年度　壬生町立睦小学校　　Ｎｏ.11　３月８日

あ　ゆ　み

〈教育目標〉
やさしく
かしこく
たくましく

日一日と寒さが和らぎ、春の訪れが感じられる季節になりました。厳しい寒さの中、元気なく身を潜めていた花たちは、ほんの少しの暖かい光を浴びることで、元気を取り戻し、明るい彩りを私たちに与えてくれます。ふと気がつくと、校庭の木蓮の花芽が大きく膨らんでいます。

卒業おめでとう

６年生は、この睦小学校での生活も残すところわずかとなりました。３月１８日（金）には５１名の児童が、かわいい後輩たち、保護者の皆様、そしていつも温かく見守ってくださっている地域の方々から大きな祝福を受けて睦小学校を巣立って行きます。残り僅かな小学校生活を一日一日大切にして、楽しい思い出として刻めるよう、そして晴れやかに卒業して欲しいと願っています。

星野さんが描いた『速さのちがう時計』という本の中に「辛い　という字がある　もう少しで　幸せ　になれそうな字である」という言葉が出てきます。周囲の人の支えにより、絶望の淵から這い上がり、苦難を乗り越え、生きる喜びを再び得た星野さんの言葉だからこそ、心に響くものがあります。

『辛』と『幸』はとてもよく似ています。『辛』の字に、横画がたった一本加えられるだけで『辛い』が『幸せ』に変わります。皆さんは、これからたくさんの辛いことに出会うことでしょう。その時は、この「辛い　という字がある　もう少しで　幸せ　になれそうな字である」という言葉を思い出してください。人間は、一人ではありません。お互いに支えあって生きていくのが人間です。皆さんが辛い時には、きっと誰かがささえてくれます。そして辛くて困っている人がいたら、皆さんが「幸」の一本の横画になってその人を支えてあげてください。きっと幸せの灯が見えてくることでしょう。
卒業する皆さん、皆さんの未来が、明るく輝き、希望に満ちたものになることを祈っています。

（卒業アルバムに載せた校長からの贈る言葉の一部です）

進級おめでとう

今年入学した１年生もすくすく成長して学校生活にも慣れ、あどけなさの中にも自信溢れる言動が数多く見られるようになりました。２年生から５年生も、それぞれの学年の発達にふさわしい成長を遂げています。１年生から５年生は、それぞれ新しい学年に向かって一段と飛躍してくれることを期待しています。
さて、本校ではこの１年間、普段の学習や生活、学校行事、児童会活動、友達関係の中で子どもたちがいろいろな経験を積み重ねました。嬉しかったことや楽しかったこと、時には失敗したこと等、様々な経験が子どもたちを成長させたことでしょう。この成長を親や教師、周りの大人が認め、さらに励ましていくことが、子どもたちの次のがんばりにつながると考えます。修了式にお渡しする『学びのすがた』は、一年間一人一人の児童と向きあってきた担任の思いが記され、お子さまの客観的な成長を知るための一つの道標です。この一年間を振り返り、来年度の新たな目標を立てるためにお読みいただければ幸いです。

保護者、地域の皆様ありがとうございました

保護者の皆様、ボランティアの皆様、地域の皆様、この１年間子どもたちを温かく見守り、そしてご支援並びにご指導いただきましたことに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。今後とも引き続きご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成28年度　睦小学校　行事予定

３月４日（金）に、壬生町小中学校等行事調整会議があり、平成２８年度の行事予定がほぼ確定しましたのでお知らせします。（裏面）なお、今後、若干の変更がある可能性がありますので、４月のホームページ、各月の学年便りでご確認をお願いいたします。